

公共交通のこと
考えてみませんか？

きづがわ

木津川市内公共交通を再編中

公共交通だより

創刊号

発行日
平成20年
9月1日

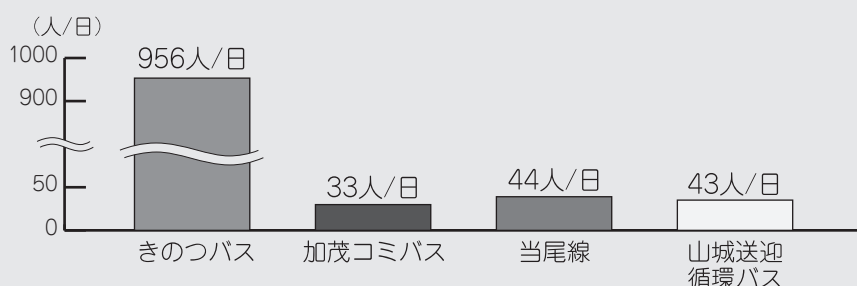
vol.
1

木津川市の活力と魅力ある地域づくりを目指すため、鉄道・バス・タクシーが連携し、使いやすく満足度の高い公共交通となるよう取り組んでいます。

現在の取り組みをみなさまに知って頂くため、「きづがわ公共交通だより」を発行することになりました。創刊号では、公共交通のうち、コミュニティバス・福祉バスの利用状況と、今後の取り組みについて紹介します。

市が走らせているバスの状況は？

年間約40万人の方にご利用いただいています



注：平成19年の利用状況（ただし、山城送迎循環バスは平成18年）

たくさんの方に
利用してもらいたいな



多くの方に利用して頂くため見直す必要があります

地域特性と利用者のニーズに対応したバスサービスが必要です。しかし、旧町ごとの運行形態を引き継いでいるため、運行頻度や料金等、地域間に違いがあります。

名 称	運行頻度	運行日	料 金	運行時間帯
きのつバス	1 時間に 1 本	毎日	100円	7:30～18:30
加茂コミバス	3 時間に 1 本	月・水・金	200円	7:30～17:30
当尾線	2 時間に 1 本	毎日	対距離 料金	7:30～19:00
山城送迎 循環バス	1.5時間に 1 本	火～土	無料	9:00～17:00

これからバスをどうするの？

木津川市地域公共交通総合連携協議会を立ち上げました。

住民・大学・鉄道会社・バス会社・タクシー会社・行政などが一緒になって、公共交通をより良くするための検討を始めました。

みなさんにとって、さらに使いやすい公共交通を目指し、公共交通の再編を進めます。



裏面へつづきます

具体的にはどうするの？



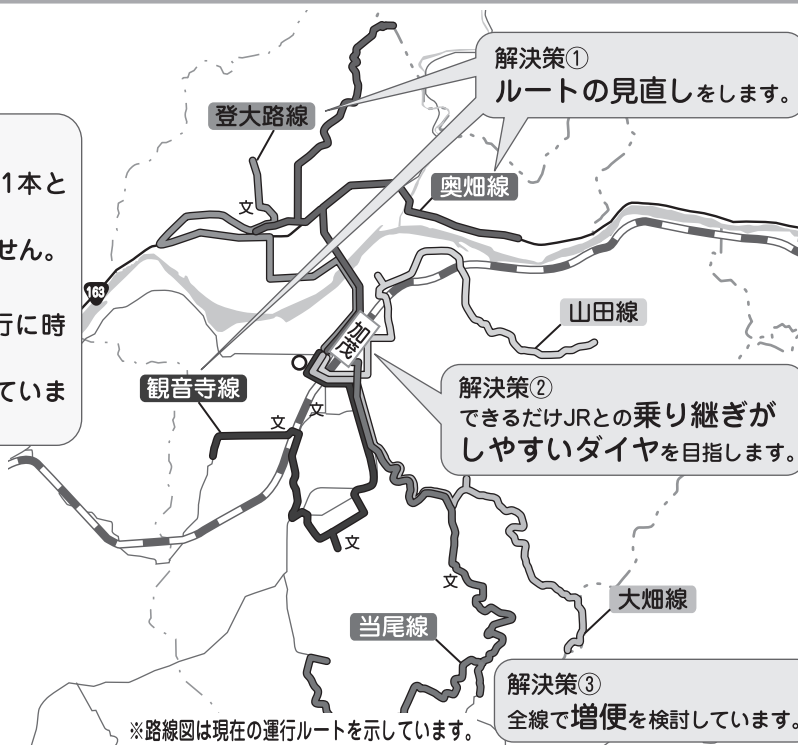
加茂地域と山城地域について、具体的な地域の課題を整理し、図中に示すような見直しを進めています。また、木津地域についても、現在、課題・見直しの整理をおこなっています。

加茂 地域における具体的な課題と解決策

加茂コミュニティバス・当尾線

【課題】

- ・加茂コミュニティバスは、週に3回、3時間に1本と運行便数が少ない運行となっています。
- ・JRとの乗り継ぎを考慮したダイヤになっていません。
- ・利用者が1日に2～4人程度と低迷しています。
- ・迂回が多く複雑な経路となっているため、運行に時間がかかります。
- ・加茂駅東側のバスロータリーが、有効活用されていません。



山城 地域における具体的な課題と解決策

山城送迎循環バス

【課題】

- ・山城老人福祉センターの利用者以外は利用しにくくなっています。
- ・JRとの乗り継ぎを考慮したダイヤになっていません。
- ・バス停が設置されていません。
- ・大きく迂回するルートがあるため、運行に時間がかかります。
- ・木津駅と接続していません。



次号は10月号広報に折り込む予定です。

発行：木津川市地域公共交通総合連携協議会
事務局：木津川市学研企画課企画政策係

〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110-9
電話番号：0774-75-1201（直通）
e-mail：kikaku@city.kizugawa.lg.jp